

26

将来の直木・芥川賞候補が続々…!?

「四つの流れ」で次代の人気作家を探る…

友清 哲

ブックガイド

20



三十代女性を描いてひと区切り。これからは少し幅を広げたい

インタビュー 宮下奈都

14



描いてみたいのは「過去」や「記憶」といった広い意味での「時間」

インタビュー 柴崎友香

8



産みの苦しみがあがる分、作品を仕上げた時の爽快感はたまらない

インタビュー 辻村深月



特集
「女性作家」の新潮流

112

田牧大和

連作読切小説

長屋に豊山が引っ越してきた翌朝、サバの姿が忽然と消えた。

いたずら幽霊

鯖猫長屋浮世ばなし③

432

火坂雅志

大和守護

その八 鬼神の如く③⑨

島左近は佐久間信盛と連携して、松永弾正が立て籠もる多聞城を攻めた。

256

池永 陽

カレーのお代り 向こうがわの蜂⑫

薫は山川に誘われて、地底への入口を探しに、斜陽館の地下室へ向かう。

302

安部龍太郎

キリシタン追放令

獅子王氏郷⑫

ローマ法王に送っていた使節団が帰国したとの知らせが氏郷に届いた。

442

朱川湊人

クリスマスの犬 箱庭旅団⑦

雑踏の中を歩く男は最高にハッピーだった。サイフがずっしりと重いからだ。

276

津本 陽

軒猿退治 忍びの者⑥

將軍御内書を預かった太兵衛らは、上京の寺院の宿坊で軒猿と対決する。

228

あさのあつこ

当世侠娘物語 ガールズ・ストーリー◎自立篇④

夢のなかで華やかな小袖を纏っていたおいちだが、目が覚めると……。

186

山本 弘

TOURIST ATTRACTION UFOはもう来ない③

大迫懸二は、テレビ番組における「演出」の必要性を木綿千里に説明した。

160

山本兼一

まりしてん 閻千代姫③

祝言の日、父の心尽くしの打掛を羽織って待つ閻千代に対し統虎は……。

332

宮部みゆき

桜ほうき⑫

女相撲の関取のような大女が、笹之介を訪ねて富勤長屋にやって来る。

64

ヒキタクニオ

紅い三日月 ①喜②怒③哀楽

42

篠田真由美

ホテル・メランコリア ①赤い靴を履いて

新連載小説

実力派作家による力作二編、スタート！

352



話題の著者に聞く

恒川光太郎 『竜が最後に帰る場所』

怪談や怪奇幻想を、型にはまらない形で、実験的に書いていきたい

ノンフィクション

410

河合香織

日曜午前十時 息子の魂を想う ウィークエンド ⑮

連載エッセイ・漫画

392

赤瀬川原平

葬式がはじまった 墓活のこと ④

360

今日マチ子

ペコポコ ⑪

362

茂木健一郎

僕が僕であるために 言葉と測りあうために——心と脳に効く名言 ⑭

374

鹿島 茂

アカシア遊歩道 『失われた時を求めて』を完読する ⑮

466 筆者紹介

468 文蔵バックナンバー紹介

471 文蔵年間購読のご案内